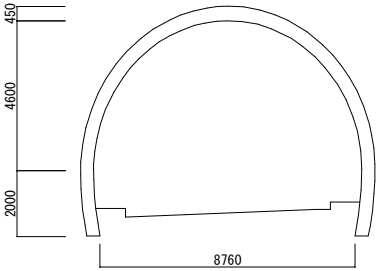
豊岡市トンネル個別施設計画
（但馬空港トンネル）

令和6年12月作成

・計画期間　：　5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかになるよう10年とする。また、計画については点検結果等を踏まえ、適宜更新する。
・計画の基本方針　：　健全性（点検結果）がⅢと診断された場合は、点検実施年から原則5年以内の対応を目指します。
・新技術等の活用と費用縮減　：　修繕や点検等には、新技術情報提供システム（NETIS）や点検支援技術性能カタログ（案）などの新技術の導入を検討し、維持管理費用を約1割程度縮減することを目指します。
・集約化・撤去　：　社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺道路の整備状況、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮し、適宜検討を行います。
・対策優位の考え方　：　点検結果に基づき、効率的な維持及び修繕が図られるよう必要な措置を講じる。路線の重要性やトンネルの健全性の判定区分などを踏まえ、総合的に判断する。
・施設の状態　：　予防保全の観点や定期点検の結果をふまえながら、補修工事を検討する。

No	施設名	所在地	起点側 緯度	路線番号	市道名	路線種別	路線延長	施設延長	車道幅員	高さ	路面種別	供用年度	最新点検年次
1	タジマクウコウ 但馬空港トンネル	豊岡市上佐野	35° 30′ 49″ 経度 134° 47′ 31″	－	但馬空港連絡線	その他市道	1918m	192m	8.6m	5.9m	Co	1991	2020(R2)
	修繕計画												
	年度	2022 （R4）	2023 （R5）	2024 （R6）	2025 （R7）	2026 （R8）	2027 （R9）	2028 （R10）	2029 （R11）	2030 （R12）	2031 （R13）	2032 （R14）	
	対策内容			点検					点検				

全景写真



起点側

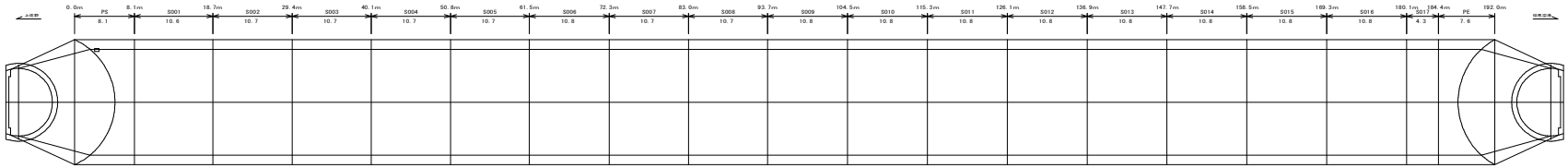
終点側

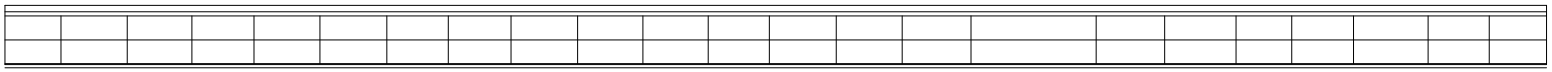
直近点検の判定区分
Ⅱ

施設図（見取り図）

断面図（トンネル一般部）

展開図





豊岡市トンネル個別施設計画
（東山トンネル）

平成29年3月作成
令和2年7月改定
令和4年10月改定
令和5年4月改定
令和6年12月改定

・計画期間　：　5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかになるよう10年とする。また、計画については点検結果等を踏まえ、適宜更新する。
・計画の基本方針　：　健全性（点検結果）がⅢと診断された場合は、点検実施年から原則5年以内の対応を目指します。
・新技術等の活用と費用縮減　：　修繕や点検等には、新技術情報提供システム（NETIS）や点検支援技術性能カタログ（案）などの新技術の導入を検討し、維持管理費用を約1割程度縮減することを目指します。
・集約化・撤去　：　社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺道路の整備状況、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮し、適宜検討を行います。
・対策優位の考え方　：　点検結果に基づき、効率的な維持及び修繕が図られるよう必要な措置を講じる。路線の重要性やトンネルの健全性の判定区分などを踏まえ、総合的に判断する。
・施設の状態　：　予防保全の観点から平成28年度補修工事を実施している。定期点検の結果をふまえながら、補修工事を検討する。

No	施設名	所在地	起点側 緯度	路線番号	市道名	路線種別	路線延長	施設延長	車道幅員	高さ	路面種別	供用年度	最新点検年次
1	ヒガシヤマ 東山トンネル	城崎町湯島	35° 37′ 37″ 経度 134° 48′ 51″	11008	大谷桃島線	歩行者、自転車専用	191.6m	75.5m 実測値(76.4m)	2.5m 実測値(2.9m)	2.5m	As	1979	2019(R1)
	修繕計画												
	年度	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	
	対策内容			点検					点検				

全景写真

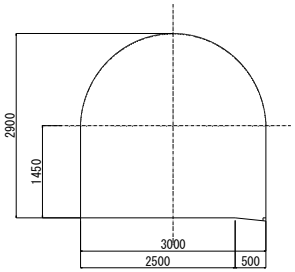
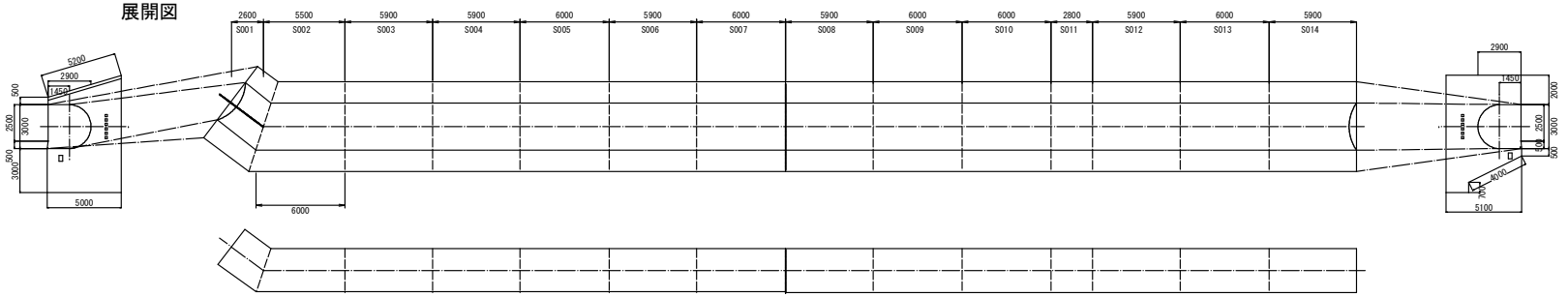
起点側

終点側

直近点検の判定区分
Ⅱ

施設図（見取り図）

断面図（トンネル一般部）



展開図